

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ナトウ イヅミ 内藤 いづみ	女	1956 	六郷町	市川三郷町	『死ぬときに後悔しない生き方』 『山梨のちいさな緩和ケア診察所ふじ内科クリニック』	社会科学 自然科学 医学	医師。 1995年、甲府市に「ふじ内科クリニック」を設立、院長となる。 (『死ぬときに後悔しない生き方』) NPO日本ホスピス・在宅ケア研究会元理事。 ホスピス在宅ケア研究会やまなし代表。 内閣府はばたく女性人材バンクメンバー登録。 やまなし大使任命。 2017年度大正大学客員教授。 (『山梨のちいさな緩和ケア診察所ふじ内科クリニック』HP)	『最高の一日最良の最期やっばり! それとも在宅?』(柏木哲夫共著、佼成出版社、2011) 『いい医者いい患者言い老後』(永六輔共著、佼成出版社、2010) 『いのちのレッスン』(米沢慧共著、雲母書房、2009) 『いのちの不思議な物語』(佼成出版社、2014) 『死ぬときに後悔しない生き方』(総合法令出版、2019) 『人間が生きているってこういうことかしら?』(ポプラ社、2022)	『山梨のちいさな緩和ケア診察所ふじ内科クリニック』 https://www.naito-izumi.net/(2022.9.6確認) 『死ぬときに後悔しない生き方』(総合法令出版、2019、奥付) 『山梨日日新聞』(2014.4.20、3面顔写真あり)	2022/9/30	甲府
ナトウ ススム 内藤 進	男	1933 	田富町	中央市	『千枝子闘病の記』 『山梨日日新聞』	文学	山梨県民文化祭写真部門専門委員。 甲斐市ボランティア協議会会長。 山梨県詩人会会員。 柳蛙書道会師範会会員。 山梨読売写真クラブ会員。 2018年、山梨自分史大賞優秀賞受賞。	『振り返る七十年』(内藤進、2003) 『季の聲』(内藤進、2010) 『千枝子闘病の記』(内藤進、2017) 『千枝子と赤いトマト』(内藤進、2021)	『山梨日日新聞』(2018.4.5、27面顔写真あり) 『山梨日日新聞』(2018.9.8、14面) 『千枝子闘病の記』(内藤進、2017、奥付)	2018/12/1 2022/11/07	竜王
ナトウ タチウ 内藤 多仲	男	1886 1970	榑村	南アルプス市	『山梨百科事典』	技術	早大教授・工学博士。 東京タワーなどの設計 (『山梨百科事典』)	『日本の耐震建築とともに』(雪華社、1965) 『建築と人生』(鹿島研究所出版会、1967) 『内藤多仲作品譜』(城南書院、1944)	『内藤多仲博士の業績』(内藤多仲博士の業績刊行委員会実行委員会、1967) 『内藤多仲先生の御生誕百年を記念して』(内藤多仲先生の御生誕百年を記念して刊行委員会、1986) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989) 『内藤多仲博士に学ぶ』(内藤多仲博士生誕120年記念事業実行委員会、2006) 『山梨県人物・人材情報リスト2019』(日外アソシエーツ、2018、p272、p391) 『山梨日日新聞』(2016.10.1、18面、2018.3.28、21面、顔写真あり)	2020/10/28	榑形
ナトウ タツコ 内藤 タ津子	女	1957 	登美村	甲斐市	『甲斐が嶺の空』	文学	1951年、山梨県職員となる。 1951年、「美知思波」入会。 1998年、「新アララギ」入会。 2000年、「美知思波」退会。 2001年、「山梨歌人」入会。	『花霞』(不識書院、1995) 『槻の林に』(短歌新聞社、2009) 『甲斐が嶺の空』(なごらみ書房、2018)	『甲斐が嶺の空』(なごらみ書房、2018、奥付)	2018/12/1	竜王

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ナノウ トモヨシ 内藤 朋芳	男	1936 	山梨県	山梨県	『句集草の実』 『山梨の県民性(改訂増補版)』 『草萌ゆる-ひたすらな道-』	社会科学 文学	俳句のペンネームは内藤芳生 1990年、「雲母」入会。 1993年、「白露」入会。 1999年、「天為」入会。 (『句集草の実』) 東京大学教養学科卒業。 元NHK職員。 竜王町(現甲斐市)在住。 (『山梨の県民性(改訂増補版)』)	『山梨の県民性』(中央線社、1985) 『山梨の県民性(改訂版)』(芙蓉書房、1998) 『山梨の県民性(改訂増補版)』(芙蓉書房、2002) 『句集稜線』(内藤朋芳、2007) 『句集草の実』(内藤朋芳、2011) 『星霜移り人は去り』(内藤朋芳、2013) 『草萌ゆる-ひたすらな道-』(内藤朋芳、2021)	『句集草の実』(内藤朋芳、2011、奥付) 『山梨の県民性(改訂増補版)』(芙蓉書房、2002、奥付)	2014/11/27 2022/11/07	竜王
ナノウ ヒサツグ 内藤 久嗣	男	1933 	玉穂町	中央市	『山は雪』 『玉穂町誌』	文学	山梨日日新聞社元記者。 画廊喫茶「窓」店主。 (『山は雪』)	『山は雪』(内藤久嗣、かんざし美容院、1986)	『山は雪』 『玉穂町誌』(玉穂町、1997、p1312~1313)	2012/7/25	玉穂
ナノウ ミカ 内藤 みか	女	1971 	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2021』	文学	小説家。 携帯電子書店に掲載した「ラブリンク」が、有料携帯小説としては空前の150万アクセスを記録。 『ケータイ小説の女王』としての地位を確立し、人気作家となる。 (『山梨県人物・人材情報リスト2021』)	『ラブリング』(新潮社、2006) 『きみの名も知らない』(マガジンハウス、2007) 『イケメンバンク』(角川学芸出版、2008) 『イケメンと恋ができる38のルール』(ベストセラーズ、2009) 『たたかえ!てんぱりママ』(亜紀書房、2012) 『誰も教えてくれない Facebook&Twitter100のルール』(技術評論社、2013)	『山梨県人物・人材情報リスト2021』(日外アソシエーツ、2020、p336) 『山梨日日新聞』(2009.7.15、11面) 『朝日新聞』(2007.2.24、2面)	2022/9/30	甲府
ナノウ ミチオ 内藤 成雄	男	1920 2008	富士吉田市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 『山梨日日新聞』	自然科学・医学 文学	医師、著述業。内藤医院長。富士吉田文化振興協会理事長、富士こぶしの会会長などを歴任。雑誌『雪解流』主宰。1987年山梨県出身の文化人の組織・山人会により設定された第1回中村星湖文学賞を受賞。 (『山梨県人物・人材情報リスト2013』『21世紀-山梨の100人-』)	『富士北麓と文人たち』(ぎょうせい、1986) 『こぶしの花-新田次郎物語-』(ぎょうせい、1989) 『新田次郎の登音(あしおと)』(叢文社、2003)	『21世紀-山梨の100人』(山梨新報社、2002、p64~65) 『山梨県人物・人材情報リスト2013』(日外アソシエーツ、2012、p359、481)	2014/11/25	富士吉田

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ナイウ リン 内藤 利信	男	1938 	韮崎市	韮崎市	『山梨県漢詩列伝2』	文学	山梨県立高等学校、同支援学校等、教員の教諭・管理職を務める。1999年、やまなし館司会結成主宰、年刊機関誌「山梨漢詩」を刊行。都留文科大学非常勤講師、山梨県漢詩会主宰、山梨郷土研究会・山梨文芸協会・全日本漢詩連盟等の会員。(『山梨県漢詩列伝2』)	『住んでみた成都』(サイマル出版会、1991) 『四川盆地に行く』(ぎょうせい、1995) 『中学・高校で教材にできる中国民話』	『山梨県漢詩列伝2』(内藤利信、山梨漢詩会、2018、奥付)	2018/11/27	韮崎
ナカワ ナオミ 中川 なをみ	女	1946 	韮崎市	韮崎市	『山梨県人物・人材情報リスト2019』	文学	児童文学作家。日本児童文学学校の1期生。1978年『夜汽車の見える坂道』で北川千代賞佳作、2003年『水底の棺』で日本児童文学者協会協会賞を受賞。(『山梨県人物・人材情報リスト2019』)	『まぼろしのストライカー』(国土社、1987) 『水底の棺』(くもん出版、2002) 『茶畑のジャヤ』(鈴木出版、2015) 『かけはし』(新日本出版社、2020) 『ノバン』(くもん出版、2021) 『マグノリアの森』(あかね書房、2022)ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2019』(日外アソシエーツ、2019、p334)「山梨日日新聞2020.9.2411面」	2022/11/30	韮崎
ナカワ ユウウ 中川 雄三	男	1956 2021	山口県	山口県	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	芸術・スポーツ	動物写真家。1980年、富士吉田市の養鱒場に勤務。1987年、「ヒメネズミ」で第4回アニマ賞を受賞。1991年、独立。富士山を世界遺産にする会議の山梨県側事務局長。現在、山梨県環境アドバイザー、日本野鳥の会富士山麓支部副支部長、などを務める。(『山梨県人物・人材情報リスト2004』、『21世紀-山梨の100人-』)	『富士山麓の仲間たち』(ぎょうせい、1988) 『カワセミの四季』(平凡社、1996) 『富士のすそ野のメダカの学校』(大日本図書、1998) 『ヤマネはねぼすけ?』(湊秋作文・写真、中川雄三写真、福音館書店、2000) 『まちのコウモリ』(ポプラ社、2007)	『21世紀-山梨の百年』(山梨新報社、2002、p38~39) 『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p262) 「中川雄三ホームページ」 http://www.fujigoko.tv/nakagawa/ (2014.11.25確認)	2014/11/25	富士吉田
ナカミ シロウ 中込 四郎	男	1951 	韮崎市	韮崎市	『山梨県人物・人材情報リスト2021』	芸術・スポーツ	筑波大学教授。同大学保健管理センター学生相談室スポーツクリニック・カウンセラー、JOCスポーツカウンセラーも務める。(『山梨県人物・人材情報リスト2021』)	『よくわかるスポーツ心理学』(ミネルヴァ書房、2012) 『アスリートのこころの悩みと支援』(誠信書房、2017) 『スポーツパフォーマンス臨床心理学』(岩崎学術出版社、2021)ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2021』(日外アソシエーツ、2020、276p)	2022/11/30	韮崎

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ナカミ セイコ 中込 成子	女	1913 2008	竜王町	甲斐市	『いのち生く』 「山梨日日新聞」	文学	教員(小学校)1968年退職 武川婦人会長、武川村教育委員など務める (『いのち生く』)	『いのち生く』(峡南堂印刷、2001)	『いのち生く』(p217) 「山梨日日新聞」(2008.5.30、24面)	2012/7/30	むかわ
ナカミ マツヤ 中込 松弥	男	1909 1966	白根町	南アルプス市	『西郡史話』	歴史・地理	教員。 (『西郡史話』)	『西郡史話』(西郡史話刊行会、1967)	『西郡史話』(西郡史話刊行会、1967)	2012/8/2	白根
ナガサキ アキラ 長坂 彰	男	1856 1929	石和町	笛吹市	『韭崎市誌』	社会科学	武田家の重臣内藤修理亮昌豊の末裔。 幼時石和由学館に入学。 後甲府徴典館・東京同志社・司法省直轄法律学校に学び、静岡裁判所管下浜松区裁判所及び甲府支庁に職を奉じ、1876年、穴山村戸長長坂與一の養子となる。 同年穴山小学校教頭。 1881年、中巨摩郡書記に任じ総課長を命ぜられる。 傍ら有志と勤業試験所を経営し、1890年、郡制実施にあたりこれを郡有財産に移管。 1896年2月、東八代郡長、さらに教育会長に挙げられ郡立蚕業学校を創設。東山梨郡長時代は中央線鉄道用地を買収し鉄道を敷設。北巨摩郡長に転じ、1898年の大水害を被った郡内の処置を収める。(『韭崎市誌』)		『韭崎市誌下巻』(韭崎市誌編集委員会、韭崎市、1979、p430)	2018/11/27	韭崎
ナカザワ アツシ 中沢 厚	男	1914 1982	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	社会科学	民俗学者。石の研究家。 故武田久吉氏に師事し、農山村の民俗調査を続け、石神の研究にたずさわる。 中沢新一氏の父。 (山梨県人物・人材情報リスト2004)	『山梨県の道祖神』(有峰書店、1973) 『丸石神』(木耳社、1980) 『つぶて』(法政大学出版局、1981) 『日本の石仏6』(中沢厚編、池田三四郎編、図書刊行会、1983) 『石にやどるもの』(平凡社、1988)	『山梨県人物・人材情報リスト2004』 (日外アソシエーツ、2003、p266)	2009/1/23	山梨

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ナカザワ シンイチ 中沢 新一	男	1950 	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト 2004』 『鳥の仏教』	哲学・宗 教 社会科学	宗教学者、思想家、人類学者。 1950年から中央大学総合政策学部 教授。 多摩美術大学美術学部芸術学科教 授、芸術人類学研究所所長。 1984年『チベットのモーツァルト』で サントリー学芸賞。 1992年『森のパロック』で第44回読 売文学賞。 1996年『哲学の東北』で第4回斎藤 縁雨賞。 2001年『フィロソフィア・ヤポニカ』で 第12回伊藤整文学賞。 2004年『対称性人類学』で第3回小 林秀雄賞。 2006年『アースダイバー』で第9回桑 原武夫学芸賞。 その他受賞あり。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2004』『鳥の仏教』)	『チベットのモーツァルト』(せりか書 房、1983) 『野ウサギの走り』(思潮社、1986) 『悪党的思考』(平凡社、1988) 『森のパロック』(せりか書房、1992) 『哲学の東北』(青土社、1995) 『ゲーテの耳』(河出書房新社、 1995) 『フィロソフィア・ヤポニカ』(集英社、 2001) 『精霊の王』(講談社、2003) 『対称性人類学』(講談社、2004) 『アースダイバー』(講談社、2005) 『芸術人類学』(みすず書房、2006) 『ミクロコスモス』(四季社、2007) 『鳥の仏教』(新潮社、2008) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2004』 (日外アソシエーツ、2003、p266)	2009/1/23	山梨
ナカザワ ヤヨイ 中沢 弥生	男	1908 	双葉町	甲斐市	『多話古吐』	文学	本名 中沢作男(ナカザワサケオ) 農夫 軍隊入隊 (『多話古吐』)	『多話郡吐』(中沢弥生、1976)		2018/11/18	双葉

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ナカジマ ケイ 中島 恵	女	1967 	都留市	都留市	『「爆買い」後、彼らはどこに向かうのか?』	図書館・ 情報	北京大学、香港中文大学に留学。新聞記者を経て、96年よりフリージャーナリスト。主に東アジアのビジネス事情、社会情勢等を新聞、雑誌、インターネット上に執筆。	『香港を旅する会話』(三修社、2004) 『ポシャギ韓国の包む文化』(白水社、2009) 『中国人エリートは日本人をこう見る』(日本経済新聞出版社、2012) 『中国人の誤解日本人の誤解』(日本経済新聞出版社、2013) 『「爆買い」後、彼らはどこに向かうのか?』(プレジデント社、2015) 『なぜ中国人は日本のトイレの虜になるのか?』(中央公論新社、2015) 『中国人エリートは日本をめざす』(中央公論新社、2016) 『なぜ中国人は財布を持たないのか?』(日本経済新聞出版社、2017) 『中国人富裕層はなぜ「日本の老舗」が好きなのか?』(プレジデント社、2018)『日本の「中国人」社会』(日本経済新聞出版社、2018)『中国人は見ている。』(日本経済新聞出版社、2019)『中国人のお金の使い道』(PHP研究所、2021)『いま中国人は中国をこう見る』(日経BP、2022)	『中国人は見ている。』(日本経済新聞出版社、2019)	2022/11/3	都留
ナガセキ ヨシシゲ 永関 慶重	男	1951 	高根町	北杜市	『ストレスが人を育てる』	自然科学・ 医学	1977年群馬大学医学部医学科卒業、同大学脳神経外科入局。1984年山梨医科大学医学部付属病院勤務。1998年沼田脳神経外科循環器科病院院長。2003年甲斐市に「ながせき頭痛クリニック」開院。	『ストレスが人を育てる』(天理教道友社、2003) 『頭痛クリニック開院!』(悠飛社、2011) 『依存から自立そして自活へ』(22世紀アート、2020)	『山梨日日新聞』(2011.3.28、11面顔写真あり) 『ストレスが人を育てる』	2022/11/30	敷島
ナカタ ヒデトシ 中田 英寿	男	1977 	甲府市	甲府市	『中田英寿』	芸術・ スポーツ	元サッカー選手 1997年日本プロスポーツ大賞受賞。 (『山梨県人物・人材リスト2017』) 韮崎高校在からJリーグ「ベルマーレ平塚」に入団。 その後セリエA「ペルージャ」「ローマ」「パルマ」「ポロニア」「フィオレンティーナ」、イングランドプレミアリーグ「ボルトン」へ移籍。 日本代表としてワールドユース、オリンピック、ワールドカップに出場。 2006年現役を引退。 2020年4月立教大学経営学部客員教授就任、10月東京国立近代美術館工芸館名誉館長就任。 (『中田英寿』) (『山梨日日新聞』)	『文体とパスの精度』(村上龍共著、集英社、2002)、 『nakata.net98-99』(新潮社、2000) 『nakata.net06-08』(新潮社、2008) ほか	『山梨県人物・人材リスト2023』(日外アソシエーツ、2022、p596~598) 『中田英寿軌跡』(鹿砦社、2004) 『ナカタノナカミ』(マガジンハウス、2005) 『中田英寿』(文芸春秋、2006) 『中田英寿日本代表全試合』(幻冬舎、2007) 『中田英寿誇り』(幻冬舎、2007) 『nakata.net-HidetoshiNakataofficialsite-』 http://nakata.net/ (2023/2/23確認) 『山梨日日新聞』(2018.9.13、28面、写真あり) ほか	2023/2/23	県立

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ナガミネ ヒデキ 永峯 秀樹	男	1848 1927	浅尾新田 村	北杜市	『山梨百科事典』	言語 文学	英学者。小野通仙の四男。 「アラビアンナイト」を日本で始めて 翻訳(「暴夜物語」)。その他「富国 論」「欧羅巴文明史」等の翻訳にも 取り組む。西欧文化移入の第一人 者。 (『郷土史にかがやくひとびと集合編 2』)	『思出のまゝ』(永峰春樹、1928、国 立国会図書館所蔵) 『暴夜物語』(永峯秀樹訳、奎章閣、 1875、国立国会図書館所蔵) 『官民議場必携』(ロベルト著、永峰 秀樹訳、内藤伝右衛門、1880、山梨 県立図書館所蔵) ほか	『山梨百科事典』(山梨日日新聞 社、1989、p691) 『郷土史にかがやくひとびと集合編 2』(青少年のための山梨県民会 議、1980、p.67-85) 『新装明野村誌』(明野村、1996、 p.895-896) 『小野通仙(1804-1888)の弟と息子 たち』(浅川伯教・巧兄弟資料館、 2017) 『評伝永峯秀樹』(リーベル出版、 1990年、山梨県立図書館所蔵)	2018/11/16	明野
ナカムラ アキヒロ 中村 章彦	男	1941 	東京都	東京都	『山梨近代史論集』	歴史・地 理	元山梨県立高等学校教諭 山梨県史編纂室出向 山梨郷土研究会会員 富士河口湖町文化財審議委員 富士河口湖町古文書調査会代表 富士河口湖町ふるさとガイドの会会 長	『山梨近代史論集』(岩田書店、 2004)「湖上の工房/河口湖渡船を めぐって」(p255~p281) 『甲斐路71号』「峠を越えて一文化 年間の主法替始末記」(山梨郷土研 究会、1991年、p12~p18) 『甲斐路73号』「船津村年貢の研究」 (山梨郷土研究会、1992年p8~p25) 『甲斐路82号』「河口御師出羽勸化 旅行の子細」(山梨郷土研究会、 1995年p12~p27)ほか	『富士河口湖町古文書目録第3集』 (富士河口湖町教育委員会、2011、 奥付)	2012/12/14	富士河口湖
ナカムラ オサム 中村 修	男	1949 	富士吉田 市	富士吉田市	『山梨県人物・人材情報リスト 2013』	芸術・ス ポーツ	1979年、第27回二科展に初入選以 来連続11回入選。1989年、二科会 写真部会友推挙、3年後に日本写 真家協会会員となる。長年撮り続け てきた富士山を3部作シリーズとし て世界文化社より刊行。富士吉田 市でプロフォトショップを経営。富士 山七合目山小屋・日の出館の7代 目。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2013』)	『四季富士山の撮影-必ず撮れるテ クニック&撮影スポット-』(世界文化 社、1997) 『四季富士山の撮影名作を撮る入 門編』(世界文化社、1999) 『富士山の四季を撮る』(白旗史郎 等著、日本カメラ社、1999) 『富士山四季の撮影入門』(大泉書 店、2003)	『山梨県人物・人材情報リスト2013』 (日外アソシエーツ、2012、p439)	2014/11/25	富士吉田
ナカムラ カツロウ 中村 克郎	男	1926 2012	塩山市	甲州市	「山梨日日新聞」	歴史・地 理	『きけわだつみのこえ』の編者。産 婦人科医。	『きけわだつみのこえ』(東大協同組 合出版部1949) 『兄の影を追って託された「わだつ みのこえ」』(岩波書店)	『はるかなるわだつみ』(山梨ふるさ と文庫2008) 山梨日日新聞1998.8.2019面 2007.4.3019面2012.2.1913面	2020/10/18	塩山

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ナカムラ カン 中村 幹	男	1951 	立川市	立川市	『車椅子の犬訓練士ものがたり』	産業	公認警察犬1等訓練士 山梨セラピックドッグクラブ代表 (『車椅子の犬訓練士ものがたり』)	『車椅子の犬訓練士ものがたり』 (本の泉社、2004) 『犬たちからの贈りもの』(本の泉社、2008)	山梨日日新聞(2004.5.17、11面) 山梨日日新聞(2006.10.24、22面) 山梨日日新聞(2011.1.20、18面) 山梨日日新聞(2016.4.27、14面) 山梨日日新聞(2017.10.31、11面) 『幸せのきずな』(山川智、リーブル出版、2010、p35) 「YTDC～山梨セラピードッグクラブ～ホームページ」 URL:http://www.yamanashitdc.info/ (2022/11/11確認)	2018/11/18	双葉
ナカムラ キジウロウ 中村 鬼十郎	男	1912 1990	山梨市	山梨市	『山梨県人物・人材情報リスト2004』	文学	小説家。 本名中村喜十郎。 日本ペンクラブ会員。 農村の生活や農民の姿を描く。 (『山梨県人物・人材情報リスト2004』)	『蒼白いヒロイズム』(郷土社、1936) 『部落の群像』(甲陽書房、1965) 『ぼたんきょう』(作家社、1969) 『風の音』(作家社、1972) 『あだ波』(作家社、1974) 『慟哭の川』(甲陽書房、1976) 『女の暦』(作家社、1982)	『山梨の作家2』(ふるさと文庫、1995、p93～114) 『山梨の文学』(山梨日日新聞社、2001、p340～342) 『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p274) 『作家に関わった山梨の文人たち』(原田重三、季刊作家社、2005、p93～114)	2009/1/23	山梨
ナカムラ セイコ 中村 星湖	男	1884 1974	河口村	富士河口湖町	『富士北麓と文人たち』	文学	早稲田大学文学部英文科卒。 「富士五湖文化協会」設立。 山梨学院短大教授。 河口湖町耕地整理組合長、河口村教育委員長を歴任。山梨県文化功労賞受賞。「山人会」結成。 (『富士北麓と文人たち』)	『少年行』(文遊社、1974) 『ボヴァリー夫人』(中村星湖翻訳、大泉書店、1946) 『残雪抄中村星湖・まさじ和歌集』(文遊社、1988) 「五湖文化」復刻版(富士五湖地方文化協会編、1940) ほか	『富士北麓と文人たち』(内藤成雄、ぎょうせい、p5～23) 『中村星湖展』(山梨県立文学館、1994) 『郷土史にかがやく人びと』第9集(青少年のための山梨県民会議編、1977、p1～23) 『河口湖町文化のあゆみ』(河口湖町文化協会編、河口湖町教育委員会、1978、96p～100p)、 『山梨の文学』(山梨日日新聞社編、2001、100p～104p) 『はまなし第5号山梨文化総合誌』(はまなし文化の会編、1995、39p～50p) ほか	2012/8/16	富士河口湖
ナカムラ ハルネ 中村 はるね	女	1954 	塩山市	甲州市	『21世紀山梨の100人』	自然科学・医学 文学	産婦人科医「はるねクリニック銀座」院長 (『21世紀山梨の100人』) 甲州平和文庫 (『山梨日日新聞』)		『21世紀山梨の100人』(山梨新報社、2003、p88) 『山梨日日新聞』(2002.3.24、4面、2008.7.12、13面、8.13、14面、8.31、28面、10.26、21面、12.29、22面、2010.5.14、23面、5.24、5面、6.15、18面、11.19、21面、2011.8.6、22面、2012.1.23、19面、4.25、23面、4.27、18面、5.1、16面)	2012/8/21	塩山

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ナカムラ ヒスイ 中村 美穂	男	1895 1941	松里村	甲州市	『山梨百科事典』	文学	歌人 1920年全山梨歌会開設 (『山梨百科事典』) 1927年甲府に盲啞学校を開設 1928年歌誌「みづがき」創刊 (『山梨の作家2』)	『東歌私解』(みづがき社、1934) 『空明』(謙光社、1976) ほか	『山梨の作家2』(山梨ふるさと文庫、1995、p147～) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p692)	2012/8/21	塩山
ナカムラ ヒロコ 中村 紘子	女	1944 2016	塩山市	甲州市	『山梨日日新聞』(2015.05.25) 『山梨日日新聞』(2016.7.3030面) 『山梨県人物・人材情報リスト2011』	芸術・スポーツ	ピアニスト ブラハの春音楽祭参加など海外で活躍。多くの国際コンクールの審査員も務めた。 1960年東京フィルハーモニー交響楽団第54回定期演奏会でデビュー 1965年シヨパン国際ピアノコンクール4位入賞 2008年紫綬褒章を受章 (『山梨県人物・人材情報リスト2011』)	『ピアニストという蛮族がいる』(文藝春秋、1992)	『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010) 『山梨日日新聞』(2016.7.3031面) 『毎日新聞』(2010.04.05夕刊3面) 『産経新聞』(2009.10.247面) 『産経新聞』(2008.11.0223面) 『産経新聞』(2009.12.01～03) 『朝日新聞』(2004.11.0922面) 『朝日新聞』(2007.10.241面) 『朝日新聞』(2008.04.109面) 『朝日新聞』(2008.10.0312面) 『朝日新聞』(2009.03.2138面) 『朝日新聞』(2009.09.114面) 『日本経済新聞』2006.02.2724面 『日刊スポーツ』(2005.01.2023面) 『報知新聞』(2003.11.2624面) 『読売新聞』(2003.11.0915面) 『ピアニストという蛮族がいる』(文藝春秋、1992)	2016/11/30	塩山
ナカムラ ユキオ 中村 幸雄	男	1890 1974	河口村	富士河口湖町	『郷土史にかがやく人びと』	自然科学・医学	河口村河口農業補習学校(夜学)卒。 農林省鳥獣調査員、文部省委託科学試験研究員、山梨県恩賜林記念館保護員。 「県政功労者」受賞。山梨県観光連盟より表彰。厚生大臣より表彰。県文化功労賞。叙勲勲五等双光旭日章。常陸宮より鳥類研究の功績により表彰される。 愛称「小鳥のおじさん」 (『郷土史にかがやく人びと第18集』)	『甲斐の鳥たち』(山梨日日新聞社、1969) 「鳥や獣の世界から見た甲斐の野と山」(『郷土総合研究』)	『郷土史にかがやく人びと』第18集(青少年のための山梨県民会議、1991、p55～80)	2012/8/16	富士河口湖
ナカヤ カズヤ 長屋 和哉	男	1962 	岐阜県	岐阜県	『すべての美しい闇のために』	文学	音楽家。マルチプレーヤー。 2012年北社市明野町に移住(その後高根町に転居) (『すべての美しい闇のために』)	『すべての美しい闇のために』(春秋社、2007)	「長屋和哉ホームページ」 http://www.ame-ambient.com/ (2012.8.11確認)	2023/3/1	明野

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ナカヤマ ケンエ 中山 堅恵	男	1918 	越後柏崎 町	新潟県柏崎市	『二度の鉄拳』	文学	作家。 文芸誌「群」同人。 1950年、甲府に転住。 1992年、中村星湖文学賞受賞。 (『二度の鉄拳』)	『小説甲府空襲』(文芸誌群、1994) 『ビルマ戦線』(文芸誌群、1991) 『ガダルカナル戦線』(文芸誌群、 1992) ほか	『二度の鉄拳』(文芸誌群、2000、奥 付に著者略歴、顔写真あり)	2012/7/12	甲府
ナクモ リュウ 南雲 龍	男	1934 	群馬県	群馬県	『山梨県人物・人材情報リスト 2002』	芸術・ス ポーツ	山梨県中富町に南雲窯窯芸研究所 を設立。 1963年日展に初入選。以降、日展 特選・無鑑査となり、審査員をつと める。 日本現代工芸美術展工芸賞、東陶 賞など多数受賞。 FUJIBIエンナーレの審査員。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2002』) 1983年、中富町特別町民となる。 全国公募陶芸展の開催、また総合 会館の陶壁も手がけた。 (『中富町50年の軌跡』)	『陶芸の窯製造と知識のすべて』 (D・ロードス共著、日貿出版社、 1979) 『陶芸—制作と知識のすべて』(上 下巻、日貿出版社、1998) 『陶芸の粘土と釉薬』(D・ローズ著、 南雲龍比古訳、南雲龍訳・監修、日 貿出版社、2000)	『山梨県人物・人材情報リスト2002』 (日外アソシエーツ、2002、p263) 『中富町50年の軌跡』(中富町、 2004、p90) 『山梨日日新聞』 (1998.6.9/12面、2001.11.8/2面)	2022/11/30	身延
ナシダ コウ 梨田 耕	男	1949 	田富町	中央市	『山梨県人物・人材情報リスト 2007』	文学	本名金丸孝。 高校時代より独自に句作をはじめ める。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2007』)	『川流れ(馬籠のうた)』(新風舎、 2001) 『訪問者』(新風舎、2005) 『甲州まごめまごまご』(山梨ふるさ と文庫、2006) 『信玄堤』(そうぶん社、2007) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2007』 (日外アソシエーツ、2007、p238)	2012/8/10	田富
ナトリ シュンセン 名取 春仙	男	1886 1960	明穂村	南アルプス市	『山梨百科事典』	芸術・ス ポーツ	画家 (『山梨百科事典』)	『山梨百科事典』(山梨日日新聞 社、1989、p696) 『名取春仙榊形町立春仙美術館所 蔵名取春仙作品目録』(榊形町立春 仙美術館、2002) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図 書、1992、p167) 『名取春仙展浮世絵歌舞伎版画最 後の巨匠』(榊形町立春仙美術館、 1991) 『山梨県人物・人材情報リスト2019』 (日外アソシエーツ、2018、p404) 『山梨日日新聞』(2018.9.1、1面、26 面、顔写真あり)	2020/10/28	榊形	

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ナトリ タツヒコ 名取 忠彦	男	1898 1977	塩山市	甲州市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』『山梨百科事典1989』	社会科学	山梨中央銀行頭取山梨中央銀行会長甲府商工会議所会頭(『山梨県人物・人材情報リスト2011』) 県翼賛壮年団長(『山梨百科事典1989』)	『敗戦以後-わが身の記-』(脈々会、1952) 『釣りと私』(アドブレーション社、1969)	『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p317) 『甲州人』(山下靖典、皓星社、1983、p67-68)『山梨百科事典1989』(山梨日日新聞社、1989、p696)	2016/11/30	塩山
ナトリ マサキ 名取 雅樹	男	1814 1900	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト2021』 『郷土史にかがやく人々第11集』	産業	実業家。 1871年、直揚機械を発明。これにより製糸道具の改良がなされ、大蔵省より金二千両を与えられた。この機械によって県営勸業製糸場が甲府錦町に建設され、山梨県の蚕糸業に大きな発展をもたらした。 1880年には名取製糸場を設立した。 (『山梨県人物・人材情報リスト2021』)		『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p696) 『やまなし明治の墓標』(有泉貞夫著、山梨郷土研究会、1979、p49~72) 『山梨県人物・人材情報リスト2021』(日外アソシエーツ、2020、p144) 『郷土史にかがやく人々第11集』(『青少年のための山梨県民会議、1981、p53~76』)	2022/9/30	甲府
ナトリ ミチホ なとり みちほ	女	1962 	白根町	南アルプス市	『コッコママ』	文学	絵本作家。 (『コッコママ』)	『たろうくんのにおい』(大日本絵画、1984) 『おろであそぶおかあさんはどこ?』(JULA出版、1987) 『コッコママ』(JULA出版、1994) 『はじめてのおべんとう』(小学館、1998) ほか	『コッコママ』(JULA出版、1994)	2012/8/2	白根
ナベタ ミキオ 鍋田 幹雄	男	不詳	南部町	南部町	『富沢町誌』『南部町誌』『甲陽軍記』 『甲斐国志』	歴史・地理		論考ふるさとを伝える』『戦国時代の甲駿国境』信虎追放の地・鳥居尾城 『南部町万沢の西行法師伝説』		2021/1/21	南部

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ナルシマ イズル 成島 出	男	1961 	甲府市	甲府市	『山梨県人物・人材情報リスト 2021』	芸術・ス ポーツ	映画監督、脚本家。 「みどりの女」(8ミリ)が1986年ぴあ フィルム・フェスティバルで入選。そ の後、ディレクターズカンパニーに所 属し、助監督や脚本の仕事に携わ る。1994年、脚本家デビュー。2003 年「油断大敵」で初監督。監督作品 「フライ、ダディ、フライ」「孤高のメ ス」など。 第62回芸術選奨文部科学大臣賞な ど多数受賞。 (『山梨県人物・人材情報リスト 2019』) 映画「八日目の蝉」で第35回日本ア カデミー賞最優秀監督賞受賞。 第40回記念報知映画賞・作品賞受 賞。(邦画部門) (『山梨日日新聞』) 監督作品一覧 (『株式会社アンカット』)		『山梨県人物・人材情報リスト2021』 (日外アソシエーツ、2020、p340、 p517～518) 『山梨日日新聞』(2012.3.3、30面、 2015.11.27、11面顔写真あり)、 2017.5.30、15面顔写真あり、 2020.1.7、13面顔写真あり) 株式会社アンカット https://unc10.jp/director/8818.htm l(2022.9.9確認)	2022/9/30	甲府
ナルヤマ ソウヘイ 鳴山 草平	男	1902 1972	宝村	都留市	『山梨県人物・人材情報リスト 2011』	文学	本名前田好照 県立農林学校教諭 神奈川県立第一中学校教諭 1939年「新青年」千円懸賞小説募集 に入賞(『都留の今昔』) ユーモア小説、時代小説を執筆 (『山梨「人物」博物館』)	『きんぴら先生青春記』(春陽堂、 1952) 『花粉の園』(東京文芸社、1952) 『出張社員』(同人社、1960) ほか	『山梨県人物・人材情報リスト2011』 (日外アソシエーツ、2011、p319) 『都留の今昔』(都留市老人クラブ連 合会、1978、p115～117) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図 書、1992、p202～203) 『資本小説』(末永昭二著、アスペク ト、2001、p228～236) 『草露山房覚書』(棚本安男著、 2004、p409～473)	2012/8/9	都留
ニイツ タケシ 新津 健	男	1949 	甲西町	南アルプス市	『山梨の人と文化1』 『猪の文化史』 『山梨日日新聞』	歴史・地 理 自然科 学・医学	1978年県教育委員会に文化財主事 として採用。 1982年より埋蔵文化財センター文 化財主事。 (『山梨の人と文化1』) 山梨県立考古博物館副館長、山梨 県埋蔵文化財センター所長を歴 任。 山梨県教育庁学術文化財課非常勤 嘱託。 (『猪の文化史』) 昭和測量文化財調査課研究顧問、 山梨英和大学非常勤講師。 2022年山梨県考古学協会会長。	『猪の文化史考古編』 『猪の文化史歴史編』 (雄山閣、2011) 『大配石と異形の土偶金生遺跡』 (新泉社、2020)	『山梨の人と文化1』(山梨県生涯学 習推進センター編、山梨ふるさと文 庫、2003、p38、顔写真あり) 『猪の文化史』(奥付) 『山梨日日新聞』 (2022.5.25、14面顔写真あり)	2022/11/30	敷島

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ニツ ヒロシ 新津 宏	男	1899 1990	甲西町	南アルプス市	『甲西町新聞』 『山梨日日新聞』	産業	りんごの新種「ふじ」の作成者。 東京帝国大学農学部農学科卒。 東京農林専門学校教授、東京農耕 大学教授などを歴任。(「甲西町新 聞」)	『果物原色図説』(日本園芸会編、 養賢堂、1935、p51～54、p65～90、 解説文あり) 『園芸技術新説』(養賢堂、1955、 p61～67執筆)	『山梨県人物・人材情報リスト2019』 (日外アソシエーツ、2018、p276) 『甲西町新聞』(1974.6.10、88号顔 写真あり) 『山梨日日新聞』(2001.4.24、28面)	2020/10/28	甲西
ニシ コウイチロウ 仁志 耕一郎	男	1955 	富山県	富山県	『家康の遺言』	文学	広告制作や広告代理店勤務を経 て、その後執筆に専念。 2012年、『玉兔の望』で第7回小説 現代長編新人賞受賞。 蕪崎市在住。 『無名の虎』で第4回朝日時代小説 大賞を受賞。 同一作で歴史時代作家クラブ賞新 人賞も受賞。 (『家康の遺言』)	『玉兔の望』(講談社、2012) 『無名の虎』(朝日新聞出版、2012) 『玉蘭の道』(朝日新聞出版、2013) 『とんぼさま』(幻冬舎、2014) 『松姫はゆく』(角川春樹事務所、 2014) 『家康の遺言』(講談社、2015) 『咲かせて三升の團十郎』(新潮 社、2022)	『家康の遺言』(仁志耕一郎、講談 社、2015) 山梨日日新聞2022年9月2日(写真 あり)	2023/3/1	蕪崎
ニシナ サチコ 仁科 幸子	女	不詳	大月市	大月市	『のねずみポップはお天気は かせ』 『続・大月人物伝』	文学	絵本作家、アートディレクター。 元大月市立図書館館長(2015.4～ 2021.3) 多摩美術大学卒業後、日本デザイ ンセンター入社。永井一正氏のもと アートディレクターとしてグラフィック デザインを手掛ける。 1995年独立し絵本を本格的に創作 開始 メキシコ国際ポスタービエンナーレ 展ほか多数入選。 第23回ひろすけ童話賞受賞『ちい さなともだち-星ねこさんのおはな し』 (『のねずみポップはお天気はか せ』、『続・大月人物伝』)	『Moon』(ブロンズ新社、1997) 『クローバーがくれたなかなおり』(フ レーベル館、2003) 『よるがきらいなふくろう』(偕成社、 2008) 『ちいさなともだち-星ねこさんのお はなし』(のら書店、2011) 『雨の日のせんたくやさん』(のら書 店、2016) 『きらわれもののがらしぼうや』(P HP研究所、2018) 『おなかをすかせたドラゴンとためい きゼリー』(あすなろ書房、2022) ほか	『のねずみポップはお天気はかせ』 (徳間書店、2013、著者紹介欄) 『続・大月人物伝』(日本ステンレス 工業株式会社、2012、p186～190、 顔写真あり) 仁科幸子のブログ DropsofLifehttps://cinniyan.exblog.j p/(2022/10/19確認)	2022/10/19	大月

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ニシムロ タイゾウ 西室 泰三	男	1935 2017	都留市	都留市	『毎日新聞』 『山梨県人物・人材情報リスト 2011』	社会科学	東京芝浦電気(現・東芝)に入社し、1996年社長に就任。01年から経団連副会長を務め、政府関連の要職や東京証券取引所の会長などを歴任。13年には日本郵政の社長に就任。 (『毎日新聞』)	「国際的な環境変化と東証の取組み」(『現代の金融市場』黒坂佳央編著、慶應義塾大学出版会、2009、p101収録) 「Challenge-新たな飛躍のために」(『社会を生きる経済学』慶応義塾大学経済学部編、慶應義塾大学出版会、2010、p83収録)	『山梨県人物・人材情報リスト2011』 (日外アソシエーツ、2011、p321) 『トップの素顔論』(幸田真音著、小学館、2007、p255) 『リーダーの決断』(高雄宏政著、世界文化社、2001、p295) 『私が絶望しない理由』(河合薫著、プレジデント社、2008、p225) 『日経ビジネスNo.1914』 (2017.10.30) 『毎日新聞』(2017.11.22) 『山梨日日新聞』 (2017.11.27)(2017.10.19) (2015.12.18)(2015.8.7)(2015.6.18) ほか	2018/11/22	都留
ニシヤマ ケンゴ 西山 賢吾	男	1931 2016	竜王町	甲斐市	『昼と夜と友情と』 『教育長走る』	社会科学	山梨県立農林高等学校卒業。 白根町教育委員会次長、竜王町教育委員会教育長。 (『教育長走る』)	『昼と夜と友情と』(西山賢吾、1977) 『教育長走る』(西山賢吾、1993)	『昼と夜と友情と』(西山賢吾、1977、奥付) 『教育長走る』(西山賢吾、1993、奥付) 『山梨日日新聞』(2016.1.31、18面)	2014/11/27 2022/11/07	竜王
ネス カイイチウ 根津 嘉一郎	男	1860 1940	山梨市	山梨市	『山梨百科事典』 『山梨県人物・人材情報リスト 2004』	歴史・地理 社会科学	実業家、政治家、美術収集家。 若尾逸平、雨宮敬次郎らと共に甲州財閥の旗頭。 村会議員、郡会議員、県会議員、村長を歴任。 房総鉄道をはじめ、東武鉄道取締役など24社に関係し、鉄道王と呼ばれた。 また、東京電灯取締役など有事業200余社を創設、経営。 衆議院議員として11年間国政に参与。 根津美術館には7,400点にのぼる美術品が所蔵されている。 笛吹川根津橋の架橋、平等小学校(山梨小学校)、山梨県教育会図書館(県立図書館)、山梨県内の全小学校へピアノ、ミシンなど寄贈。 山梨市万力公園に銅像が建てられる。 (『山梨百科事典』『山梨県人物・人材情報リスト2004』)	『世渡り体験談』(実業之日本社、1938)	『根津翁傳』(根津翁傳記編纂会、1961) 『郷土史にかがやく人々・集合編』(青少年のための山梨県民会議、1974、p69~86) 『甲州財閥物語上・下巻』(斎藤芳弘、テレビ山梨、1975、1976) 『甲州財閥』(小泉剛、新人物往来社、1975、p104~126) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p727) 『山梨20世紀の群像』(山梨日日新聞社、2000、p155~160) 『再増補版根津・禰津家家歴と系譜』(根津清、2001、p136~144) 『山梨県人物・人材情報リスト2004』(日外アソシエーツ、2003、p292) 『資料・根津嘉一郎の育英事業』(武蔵学園記念室、2005) ほか	2009/1/23	山梨

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ネズ タツコ 禰津 忠子	女	1919 1999	甲府市	甲府市	『開館十周年記念展 I やまなし・女性の文学』	文学	小説家。 1953年、「文化人」の同人。 1964年、「中部文学」の同人。 (『やまなし女性の文学』) 1983年、「文学と歴史」の同人。 (『文学と歴史第36号』)	『こおろぎ抄』(甲陽書房、1982) 『夕映えのとき』(甲陽書房、1992)	『開館十周年記念展 I やまなし・女性の文学』(山梨県立文学館、1999、p42) 『文学と歴史』第36号(1999、p39～58追悼集あり)	2016/9/21	甲府
ノウ ハツミ 濃野 初美	女	1954 	甲府市	甲府市	『都双紙』 『山梨日日新聞』	文学	1992年、小説「水音」で平成4年度山日芸年度賞。 1994年、小説「さくら貝」で第47回山梨県芸術祭賞・実賞。 1995年、小説「水のレクイエム」で第3回やまなし文学賞佳作。 2001年、詩「水の蛹」で第1回やまなし県民文化祭賞・実賞。 2005年、小説「海にいるのは」で「文学界」同人雑誌評月間ベスト5。 2006年、小説「海にいるのは」で平成17年度「季刊作家」最優秀作品賞。 「季刊作家」同人。山梨芸芸協会会員。山梨県詩人会会員。 (『都双紙』) 2013年、『踊り猫』で第27回中村星湖文学賞受賞。 (『山梨日日新聞』)	『都双紙』(音盤生活社、2007) 『詩集砂姫』(音盤生活社、2008) 『踊り猫』(音盤生活社、2013) ミュージカル「キヤッツ裏見寒話」(脚本、2013) 朗読劇「山梨大貳ものがたり」(脚本、2013) ほか	『山梨日日新聞』(2001.11.19、4面、顔写真あり) 『都双紙』(音盤生活社、2007、奥付) 『山梨日日新聞』(2013.10.3、10面、顔写真あり) 『山梨日日新聞』(2013.10.31、20面)	2014/11/27	竜王
グチ エイフ 野口 英夫	男	1856 1922	徳島県	徳島県	『山梨百科事典』 『山梨県人物・人材情報リスト2021』	社会科学	1879年、甲府日日新聞主筆として来県。 1880年、公愛社(県初の言論結社)設立。山梨日日新聞社長となる。 1882年、立憲保守党を結成。 1891年、甲府市議員に当選、これ以降7選。 (『山梨百科事典』)		『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p733～734) 『山梨県人物・人材情報リスト2021』(日外アソシエーツ、2020、p72、147～148、381) 『甲州百人の顔』(豆州かわら版、1983、p196～197) 『郷土史にかがやく人々集合編1』(青少年のための山梨県民会議、1974、p321～337) 『山梨「人物」博物館』(丸山学芸図書、1992、p123～124)	2022/9/30	甲府

氏名	性別	生没年	出身地	出身地 現行自治体名	基本データ出典	分野	職業・業績など(出典)	著作	本人紹介資料	作成日	記入館
ナガワ ハジメ 野沢 一	男	1904 1945	一宮町	笛吹市	『山梨の文学』	文学	詩人。 市川大門町四尾連湖で独居生活をしながら、詩をうたう。 高村光太郎を敬愛していた。	『木葉童子詩経』(文治堂書店、1976) 『森の詩人』(彩流社、2014) 『木葉童子詩経—野沢一詩集(復刻版)』(コールサック社、2018)	『山梨の文学』(山梨ふるさと文庫、1994、p256~258) 『忘れ得ぬ人びと』(甲陽書房、1986、p13~45) 『蛾眉』第18号(市川大門文化協会、1989) 『山梨の作家2』(山梨ふるさと文庫、1995、p61)	2020/10/9	市川三郷
ナヅリ ホウエイ 野尻 抱影	男	1885 1977	神奈川県	神奈川県	『日本人名大事典』 『山梨百科事典』	自然科学 ・医学	星の民俗学者、英文学者。 1930年、新発見の第9番惑星プルートに冥王星と命名した。 (『日本人名大事典』) ラフカディオ・ハーン、坪内逍遙、島村抱月に学び相馬御風、會津八一と親交を結ぶ。 1907年5月、甲府中学英語教師として着任。寄宿舎監を兼ね5年間、甲州の風土、人情に大きな関心を持つ。早大講師などを兼ねながら文筆活動、ラジオ放送を通じて天文趣味を全国に普及した。同人誌「中央線」への寄稿も多い。 (『山梨百科事典』)	『日本星名辞典』(東京堂出版、1978) 『星座の話』(偕成社、1979) 『野尻抱影星は周る』(平凡社、2015) ほか	『日本人名大事典現代』(平凡社、1979、p598) 『山梨百科事典』(山梨日日新聞社、1989、p735) 『山梨「人物」博物館』(江宮隆之、丸山学芸図書、1992、p165) 『野尻抱影星は周る』(野尻抱影、平凡社、2015)	2018/11/27	韭崎
ナダ コウ 野田 孝	男	1901 1984	竜王町	甲斐市	『山梨県人物・人材情報リスト2011』	社会科学 文学	1920年、甲府中学卒。 1921年、阪神急行電鉄(現阪急電鉄)に入社。 1957年、社長に就任。 1981年、会長に就任。 1964年藍綬褒賞、1971年勲二等瑞宝章、1975年大英勲章、1979年レジオン・ド・ヌール勲章、1980年コマンドーレ勲章、1982年勲一等瑞宝章 (『山梨県人物・人材情報リスト2011』)	『野田考氏の追想』に「遺稿集」(p183~220)に収録あり	『野田考氏の追想』(阪急百貨店共栄会、1985、年譜あり) 『山梨県人物・人材情報リスト2011』(日外アソシエーツ、2010、p329)	2014/11/27	竜王